



平成29年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成28年8月4日

上場会社名 イメージ情報開発株式会社 上場取引所 東
 コード番号 3803 URL http://www.image-inf.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 代永 衛
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役経営管理室長 (氏名) 佐藤 将夫 TEL 03(5217)7811
 四半期報告書提出予定日 平成28年8月12日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年3月期第1四半期の連結業績（平成28年4月1日～平成28年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第1四半期	201	△9.6	△14	—	△14	—	△14	—
28年3月期第1四半期	222	21.9	△4	—	△1	—	△1	—

(注) 包括利益 29年3月期第1四半期 △15百万円 (—%) 28年3月期第1四半期 △1百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第1四半期	△8.90	—
28年3月期第1四半期	△0.86	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
29年3月期第1四半期	871	626	71.8	375.72
28年3月期	983	641	65.2	384.73

(参考) 自己資本 29年3月期第1四半期 626百万円 28年3月期 641百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
29年3月期	—	—	—	—	—
29年3月期(予想)	—	0.00	—	0.00	0.00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 平成29年3月期の連結業績予想（平成28年4月1日～平成29年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	467	△27.9	△23	—	△21	—	△21	—	△13.12
通期	935	△25.4	36	△47.6	41	△33.7	21	△41.3	13.18

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料P.3「2. サマリー情報（注記事項）に関する事項（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	29年3月期1Q	1,780,000株	28年3月期	1,780,000株
② 期末自己株式数	29年3月期1Q	113,629株	28年3月期	113,629株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	29年3月期1Q	1,666,371株	28年3月期1Q	1,666,400株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融証券取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対するレビュー手続が実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記により記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の実績等は、業績の変化等により、上記予想数値と異なる場合があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
(4) 追加情報	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書	6
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府・日銀による経済金融政策などにより緩やかな回復基調にあるものの、個人消費の伸び悩みや年明け以降の円高の進展や株価の下落、国内外の景気減速の懸念などもあり先行き不透明な状況で推移しています。

当社グループの主要な事業領域である情報サービス産業においては、企業のIT（情報技術）投資は回復基調にありますが、依然利益率の改善が課題となっております。

こうした経営環境下、当第1四半期連結累計期間において、企業のIT投資計画情報の収集や提案力強化や外部人材リソースの活用等に努めましたが、前連結会計年度に株式会社アンダースを連結除外した影響等があり、売上高は201,201千円（前年同期比9.6%減）となりました。

利益面におきましては、販売費及び一般管理費の削減に努めましたが、売上高に占める売上原価率が上昇し、営業損失は14,339千円（前年同期は営業損失4,864千円）、経常損失は14,623千円（前年同期は経常損失1,147千円）親会社株主に帰属する四半期純損失は、14,833千円（前年同期は親会社株主に帰属する四半期純損失1,430千円）となりました。

今後も引き続き、当社はITを活用した先進的マーケティングソリューションの提供等により新たなサービスの創造とマーケットの開拓に注力するほか、異業種企業との新規提携を推進し収益創出事業の展開を図ってまいります。

(2) 財政状態に関する説明

資産、負債及び純資産の状況

当第1四半期連結会計期間末における流動資産の残高は324,038千円（前連結会計年度末比71,956千円減）となりました。これは主に、受取手形及び売掛金が76,361千円減少したことによるものです。

固定資産の残高は547,393千円（前連結会計年度末比39,690千円減）となりました。これは主に、長期貸付金が30,007千円減少したことによるものです。

これにより総資産の残高は871,432千円（前連結会計年度末比111,646千円減）となりました。

流動負債の残高は106,922千円（前連結会計年度末比100,386千円減）となりました。これは主に、買掛金58,565千円、短期借入金15,000千円減少したことによるものです。

固定負債の残高は138,420千円（前連結会計年度末比3,758千円増）となりました。これは、退職給付に係る負債が3,758千円増加したことによるものです。

これにより負債の残高は245,343千円（前連結会計年度末比96,628千円減）となりました。

純資産の残高は損失の計上等に伴い626,088千円（前連結会計年度末比15,018千円減）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成29年3月期第2四半期連結累計期間及び通期の業績予想につきましては、業績の変動は現時点では想定されておらず、平成28年5月12日発表の業績予想に変更はありません。

今後、何らかの変化がある場合には適切に開示いたしてまいります。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計方針の変更

(平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱いの適用)

法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」(実務対応報告第32号 平成28年6月17日)を当第1四半期連結会計期間に適用し、平成28年4月1日以後に取得した建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。

なお、この変更による当第1四半期連結累計期間の損益に与える影響は軽微であります。

(4) 追加情報

(繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用)

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日)を当第1四半期連結会計期間から適用しております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成28年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	122,737	125,556
受取手形及び売掛金	216,684	140,323
商品	425	400
仕掛品	157	4,439
貯蔵品	285	293
短期貸付金	42,029	40,229
その他	15,504	15,892
貸倒引当金	△1,830	△3,095
流動資産合計	395,994	324,038
固定資産		
有形固定資産	30,964	28,969
無形固定資産	13,493	15,585
投資その他の資産		
投資有価証券	81,612	81,595
長期貸付金	356,116	326,109
その他	129,037	105,191
貸倒引当金	△24,141	△10,058
投資その他の資産合計	542,625	502,838
固定資産合計	587,083	547,393
資産合計	983,078	871,432
負債の部		
流動負債		
買掛金	94,002	35,436
短期借入金	15,000	-
未払法人税等	16,321	2,146
賞与引当金	29,457	14,730
その他	52,528	54,608
流動負債合計	207,308	106,922
固定負債		
退職給付に係る負債	114,891	118,650
その他	19,770	19,770
固定負債合計	134,662	138,420
負債合計	341,971	245,343

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成28年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	467,050	467,050
資本剰余金	519,527	519,527
利益剰余金	△249,631	△264,465
自己株式	△95,810	△95,810
株主資本合計	641,134	626,301
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△27	△212
その他の包括利益累計額合計	△27	△212
純資産合計	641,107	626,088
負債純資産合計	983,078	871,432

(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書
(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)
売上高	222,598	201,201
売上原価	171,174	175,454
売上総利益	51,423	25,746
販売費及び一般管理費	56,288	40,086
営業損失(△)	△4,864	△14,339
営業外収益		
受取利息及び配当金	1,164	152
立退料収入	2,000	—
その他	694	30
営業外収益合計	3,858	183
営業外費用		
支払利息	55	40
その他	86	427
営業外費用合計	141	467
経常損失(△)	△1,147	△14,623
税金等調整前四半期純損失(△)	△1,147	△14,623
法人税、住民税及び事業税	282	210
法人税等合計	282	210
四半期純損失(△)	△1,430	△14,833
(内訳)		
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△1,430	△14,833
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	20	△185
その他の包括利益合計	20	△185
四半期包括利益	△1,409	△15,018
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△1,409	△15,018

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。